

# 1. 評価報告概要表

作成日 平成19年12月20日

## 【評価実施概要】

事業所番号	1170202053
法人名	(株)ウェルフェアシステム
事業所名	グループホームなのはな
所在地	334-0053 埼玉県川口市安行吉蔵根提271-1 (電話) 048-291-0405

評価機関名	社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会 福祉サービス評価センター
所在地	330-8529 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ
訪問調査日	平成19年12月13日

## 【情報提供票より】(平成19年11月7日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	平成15年12月1日		
ユニット数	3 ユニット	利用定員数計	27 人
職員数	22 人	常勤	12人, 非常勤 10人, 常勤換算 20人

### (2) 建物概要

建物構造	鉄筋造り 2階建ての1階～2階部分
------	----------------------

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	60,000 円	その他の経費(月額)	20,000円 + 実費	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(120,000円)	有りの場合 償却の有無	無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
または1ヶ月当たり 40,000円				

### (4) 利用者の概要(11月7日現在)

利用者人数	26 名	男性	10 名	女性	16 名
要介護1	0 名	要介護2	10 名		
要介護3	8 名	要介護4	7 名		
要介護5	1 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 79 歳	最低	63 歳	最高	97 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	けやき台歯科、春野クリニック、さいたま記念病院
---------	-------------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当ホームは住宅地に位置し、建物は公道に面している。3ユニットから成るグループホームで、建物の1階にはデイサービスを併設している。ホーム内は窓も多く、明るく閉塞感がない。利用者は落ち着いた雰囲気の中で、一人ひとりの生活ペースも尊重されている。日々の生活には季節感が感じられる。毎日の散歩は欠かさず、筋力低下の予防を図るなど、それぞれの能力に応じた働きかけをしている。職員は、認知症に対しての理解があり、声かけや見守りも自然で、細やかな配慮に工夫がされている。また、職員は生活の中に「笑い」があることを大切に、利用者が喜怒哀楽を自然に出せるホーム作りを目指し、意欲的な取り組みと研鑽に励んでいる。なお、職員不足の中、職員は、自分の家族をケアするように、暖かな熱意をもって利用者へ接しているグループホームである。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の評価については、評価結果を職員全員で読み、職員でできる事を検討し、改善に向けて取り組みを行った。会社としての取り組みとは別に職員でできる事として、ホーム内に花を飾る、廊下には四季を感じる事ができる装飾をする等、生活空間作りとして、コーナーにソファを設置した。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>サービス評価の意義や目的を職員は理解し、今回の評価に取り組んでいる。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>今までに2回開催されている。メンバーは会社の代表、市職員、地域代表、家族代表、職員で構成されている。討議内容はホームの活動報告が主となっており、施設運営上の活発な討議には至っていない。前回の会議では、防災訓練についての説明を行い、地域の方々に理解と協力を依頼した。</p>
重点項目	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族会は開催していないが、家族には、来訪時や電話、2ヶ月毎の手紙、ケアプラン更新時の便りなどで情報の提供と、家族の意見や要望などを聞くようになっている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地区自治会に入っている。地域の情報は回覧板で得ることができる。散歩に出かけた際に挨拶を交わしたり、地区の盆踊りに参加するなど、連携が図られている。</p>

## 2. 評価報告書

(  部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印 )	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	常に利用者の立場に立ち、尊厳と自立を尊重し、一人ひとりが、地域での暮らしを、安心、安全に、継続できるように、職員で事業所独自の理念をつくり上げている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	職員の入職時に管理者から理念の説明がある。また、日々の業務の中で言葉づかい等、互いに注意し合い理念の実践に向けて取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地区の自治会に入っている。地域の情報は回覧版で得る事ができる。散歩に出かけた際に挨拶を交わしたり、地区の盆踊りに参加している。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	サービス評価の意義や目的を職員は理解している。特に改善計画は立てていないが、職員で検討し、限られた共有スペースにソファを設置するなどの改善に取り組んでいる。		
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は今までに2回開催されており、市の職員の参加もある。会議の内容はホームからの報告事項が主であり、意見がサービスに活かされていく。		運営推進会議のあり方などを工夫し、2ヶ月毎の開催とし、参加者から出された意見や要望がサービスに反映する会議となることを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営推進会議に、市職員の参加がある他、市町村窓口に出向いた際には情報交換を行っている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	ケアプラン更新月と2ヶ月毎に暮らしぶりや金銭の報告を行っている。また、長寿会には家族を招待し、職員が作成した日々の生活ぶりが分かるアルバムを渡している。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	入所時の説明で意見・不満・苦情などの受付方法については説明している。また、意見箱をエレベーターホールに設置し、家族の意見を受ける体制ができています。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	異動があった時には口頭で説明している。退職時の説明は行っていない。原則として職員は固定しているが、毎月数日間、他のフロアで働く日を設けている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	段階に応じた育成計画は立てていないが、日々の業務の中で言葉づかい等、互いに注意し合い、理念の実践に向けて取り組んでいる。職員不足のため、外部研修を受ける機会がない。		職員の向上意欲を持続するため、また、サービスの質の向上のためにも、職員体制の整備と、研修の機会の確保について検討を期待する。
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	グループホーム協議会に加入しているので協議会から情報が入るが、同業者との交流はない。		今後は、他事業所の職員とホームの職員が、実践的な交流や連携を通して、共同で勉強会を運営する等、サービスの質を向上させていく取り組みを期待する

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>サービスを開始する前に、何回かホームに来所して頂き、ホームに慣れてからの入居としている。また、家族から情報提供を得て、場の雰囲気に馴染めるように支援している。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>日々の暮らしの流れの中で、利用者と職員は共同で作業を行っている。若い職員などは、利用者から、暮らしの知恵や工夫を学ぶ機会がある。</p>		
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>入居時のアセスメントや、日常生活のサービスを実践していく中で、個々のニーズを把握し、利用者の望む生活を送れるように、カンファレンス等で検討している。なお、家族から情報を得ることもある。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人と家族の意向も聞き、主治医からの医学的管理の内容、留意事項を参考に、毎月のサービス担当者会議で介護計画を作成している。作成した介護計画は、家族の確認を得ている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>3ヶ月毎に見直しを行っている。変化が生じた時はそのつど、家族にも連絡し介護計画の見直しを行っている。見直した介護計画書は、家族に確認してもらっている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人、家族の状況に応じて、通院介助、買物の同行など柔軟に支援している。		
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人や家族の希望を大切にしている。地域にかかりつけの病院がある。居宅管理指導医、歯科医、歯科衛生士の往診は月2回行われている。なお、突発的な風邪などの時は、近隣の医療機関に受診している。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	家族と職員で、早い段階で話し合い、方針を決め、情報を共有している。希望があれば、終末期の対応も可能である。		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員は個人情報の取り扱い、プライバシー保護についての認識を持っている。利用者は姓で呼んでいる。利用者の居る所では、個人の尊厳を傷つけるような会話はしていない。なお、記録の保管場所には特に留意している。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりの生活のペースを大切にしている。入浴、散歩などは利用者が希望する時間に行っている。酒、タバコは、医師の許可のある人は楽しむことができる。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	副食は、提携会社から調理されて、前日に運ばれて来る。ホームでは汁物を作っている。利用者と職員は、一緒に会話をしながら食事をしている。職員は声かけや見守りつつ援助を行っている。利用者はオシボリ配りや後片付け等、職員と一緒にやっている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	職員の見守りの中、利用者一人ひとりの希望に応じた時間に入浴がされている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者一人ひとりの能力に応じて役割を決めている。洗濯物たたみやオシボリ作り、食材運び、モップかけ、カラオケ、ゲームなど、日常生活の中で自然に行われている。酒、タバコは、医師の許可のある人は楽しむ事ができる。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩には毎日出かけるようにしており、希望に沿った外出支援をしている。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	建物が公道に面しているため、利用者の安全を考え、出入りに鍵を掛けている。		職員の見守り方法の徹底や常時施錠しない工夫により、鍵をかけないケアに努めていただくことが期待される。
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	災害訓練は年2回実施している。運営推進会議で、地域の方に訓練の実施については連絡しているが、地域の方の参加にまでは至っていない。利用者への避難場所の説明は、散歩に出た時に行っている。訓練には利用者も参加する。防災訓練の実施計画ができていた。		ホームの近くに高速道路があったり、住宅も近くにあるため、地域とのかかわりや協力の必要性は大きい。地域との連携体制作りが望まれる。また災害に備えて、水分、食糧の備蓄などの検討を期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>献立は提携会社の栄養士が立てている。利用者一人ひとりの状態に応じた塩分、カロリー等の対応が出来る。水分は一人ひとりの一日の飲水量が把握されている。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共有空間は窓も多く、明るく、工夫された空間が造られている。室内には、観葉植物などを多く取り入れている。共有スペースや廊下の壁面には、季節の飾りが取り付けられ、温かみのある雰囲気となっている。また、ホールや居室にも湿度計が設置しており、室温、湿度の管理がされており、居心地の良い環境が作られている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>利用者は、家で愛用していた家具や飾り物・仏壇などを持ち込み、居心地の良い居室づくりがされている。</p>		